

Finnish Glass Art

Sparkle and Color in Modern Design

2023 12.16 (土) — 2024 3.3 (日)

岐阜県現代陶芸美術館 ギャラリーI

輝きと彩りのモダンデザイン
フィンランド・グラスアート



「フィンランド・グラスアート」展「ムーミンの食卓とコンヴィヴィアル展」共通チケット
コレクション・カッコネ所蔵 撮影:Rauno Traskellin



カイ・フランク(アートグラス、ユニークピース) 1970年代前半
コレクション・カッコネ所蔵 撮影:Rauno Traskellin

開館時間: 10時—18時(最終入館17時30分まで)

休館日: 月曜日

(ただし、1月8日(月・祝)、2月12日(月・休)は開館)

1月9日(火)、2月13日(火)

2023年12月29日(金)—2024年1月3日(水)

観覧料: 一般1,100円(1,000円)、大学生900円(800円)

高校生以下無料 * ()内は20名以上の団体料金

* 「フィンランド・グラスアート」展・「ムーミンの食卓とコンヴィヴィアル展」共通チケット

* 以下の手帳をお持ちの方および付き添いの方1名まで無料:

身体障害者手帳、精神障害者保健福祉手帳、療育手帳、特定医療費(指定難病)受給者証

主催: 岐阜県現代陶芸美術館

共催: 中日新聞社、東海テレビ放送、S2株式会社

特別協力: コレクション・カッコネ

協賛: フィンエアー、フィンエアーカーゴ、イッタラ

後援: フィンランド大使館、フィンランドセンター

COLLECTION
KAKKONEN

iittala

Finnish Glass Art

Sparkle and Color in Modern Design

フィンランド・グラスアート

輝きと彩のガラスアート

北欧フィンランドの家具やテーブルウェアは、洗練された美しさと考え抜かれた機能性によって国外でも広く愛され、日本でも近年人気が高まり続けています。フィンランド工芸の発展は、1917年にロシアから独立した後に始まり、現代的な優れたデザインが次々と生み出されてきました。

その中でガラスのプロダクトも注目すべき分野で、1930年代以降、優秀なデザイナーたちが国際的に活躍するようになりました。芸術作品を志向して作られ、「アートグラス」と呼ばれるタイプも次第に盛んになり、1950年代になると、フィンランドのアートグラスは世界から高く評価されるようになりました。生み出された成果には、自然豊かな北の風土を反映した表現や、ガラス造形の可能性を広げていく様を見ることができます。

この展覧会では、1930年代から現在に至るフィンランドのグラスアートを、主要なデザイナー、作家による約140件の作品により紹介します。ガラスによる、フィンランドならではの表現や、多彩な造形をお楽しみください。



1



2



3



4



5



6

- 1 タビオ・ヴィルッカ《大理石 [3544]》1967年 ©KUVASTO, Helsinki & JASPAR, Tokyo, 2023 G3360
- 2 オイヴァ・トイッカ《知恵の樹、ユニークピース》2008年 ©KUVASTO, Helsinki & JASPAR, Tokyo, 2023 G3360
- 3 グンネル・ニューマン《カラー[T/75, 6830]》1946年
- 4 ティモ・サルパネヴァ《眠れる鳥(黒い鳥)》1996年
- 5 マルック・サロ《アートグラス、ユニークピース》2017年
- 6 ヨナス・ラークン《リコリスみたい》2012年, 2013年
すべてコレクション・カッコン所蔵 撮影: Rauno Träskelin

* 本展における作家名並びに関係機関の名称の一部は、イッタラの表記と異なる場合がございます。

講演会「フィンランド・グラスアートの魅力」

2024年1月13日(土) 14:00~15:30
会場: セラミックパークMINO イベントホール
講師: 土田ルリ子氏(富山市ガラス美術館 館長、展覧会監修者)
聴講無料、要事前申込(申込フォーム)
【受付開始: 12月16日(土)10:00~】



イベント申込フォームはこちら▶

ワークショップ「ガラスのヒンメリづくり」

フィンランドの伝統的な装飾品を、ガラス管を使って作ります。
2023年12月17日(日) 14:00~15:30
会場: 岐阜県現代陶芸美術館 プロジェクトルーム
対象: 小学3年生以上(小学生の場合は保護者同伴)
定員: 20名
参加費: 1,000円
要事前申込(申込フォーム)
【受付開始: 11月18日(土)10:00~】

ギャラリートーク

当館学芸員が展示解説を行います。
2023年12月24日(日)
2024年1月28日(日)、2月25日(日) 各日14:00~
聴講無料(ただし要観覧券)、事前申込不要

●他にも、本展開催中にさまざまなイベントを開催いたします。
ここに掲載していないイベントについては、当館HP等でお知らせいたします。